

(臨床研究に関するお知らせ)**腰曲がり（脊柱後弯症）で通院歴のある患者さんへ**

和歌山県立医科大学附属病院整形外科講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、登録した患者様の診療情報や検査データ等を解析する「前向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。本研究は対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

成人脊柱変形（腰曲がり）に対する保存療法の費用対効果研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学整形外科講座 教授 山田宏

3. 研究の目的

腰曲がり（脊柱後弯症）に対する保存加療に関する科学的検証は今までなされていません。今回、腰曲がりに対して、保存治療（投薬、ブロック、マッサージ等）を受けておられる方々の情報を収集し、保存加療の有用性（または無効性）の検証を行い、腰曲がりの治療指針の策定の一助にしたいと考えております。

4. 研究の概要**(1) 対象となる患者さん**

腰曲がり（脊柱後弯症）の患者さんで、2021年3月～2023年3月までの期間中に、保存加療を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、診療情報等：**【年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴、手術歴、薬歴、治療歴、職業、喫煙歴、病歴、単純 X 線画像、アンケート、運動内容、医療費】**に関する情報です。

代表研究機関

和歌山県立医科大学 整形外科講座 研究責任者 山田宏

分担研究施設

プロジェクト委員会	委員長	海渡 貴司	大阪大学
プロジェクト委員会	委員	今城 靖明	山口大学
プロジェクト委員会	委員	井上 玄	北里大学
プロジェクト委員会	委員	折田 純久	千葉大学
プロジェクト委員会	委員	酒井 紀典	徳島大学大学院
プロジェクト委員会	委員	高畑 雅彦	北海道大学病院
プロジェクト委員会	委員	宮腰 尚久	秋田大学大学院
プロジェクト委員会	委員	森 幹士	滋賀医科大学
プロジェクト委員会	委員	若尾 典充	国立長寿医療研究センター

プロジェクト委員会	委員	渡邊 慶	新潟大学
プロジェクト委員会	委員	宮崎 正志	大分大学
プロジェクト委員会	委員	金村 徳相	愛知厚生連江南厚生病院
プロジェクト委員会	委員	酒井 紀典	徳島大学
プロジェクト委員会	オブザーバー	星野 雅俊	大阪市立大学
プロジェクト委員会	オブザーバー	大和 雄	浜松医科大学

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

利益相反の状況については日本脊椎脊髄病学会 COI 委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

8. 問い合わせ先

江南厚生病院整形外科 担当医師 伊藤 研悠、
TEL : 0587-51-3333